

【 1 】 次の年表を見て問いに答えよ。

年代	出 来 事
1869	諸藩主が土地と人民を返上した（1）が行われる。
1871	薩摩・長州の兵士をうしろだてとした（2）を断行する。 ① <u>岩倉使節団</u> が派遣され、当時8歳の（A）が女子留学生として渡米する。 後に女子英学塾を創設した。
1872	② <u>学制</u> が公布され、女子にも教育機会が開かれる。 （3）県に富岡製糸場を設ける。 ③ <u>国立銀行条例</u> が制定される。
1873	満20歳以上の男子を兵籍に編入し、3カ年の軍役に服させる（4）が出される。 ④ <u>地租改正</u> に着手する。 征韓論に敗れ、（B）・（C）らが参議を辞職する。
1874	（C）ら⑤ <u>民撰議院設立の建白書</u> を提出する。 （D）が佐賀の乱をおこす。
1875	⑥ <u>大阪で愛国社</u> を設立する。 ⑦ <u>漸次立憲政体樹立の詔</u> を出す。 ⑧ <u>讒謗律</u> ・（5）が制定される。
1877	（E）が <u>立志社</u> 建白を出す。 西南戦争がおこるが、（B）の自決で終わる。
1880	第4回愛国社大会で（6）を結成する。 言論・集会・結社をきびしく取り締まる（7）を制定する。
1881	⑨ <u>北海道開拓使官有物払下げ事件</u> がおこる。 （C）が自由党を結成する。 ⑩ <u>松方正義による財政政策</u> が開始される。
1882	（F）が <u>立憲改進黨</u> を結成する。 （8）が設立される。→銀兌換銀行券の発行（1885年） ⑪ <u>福島事件</u> がおこる。
1884	（9）県で秩父事件がおきる。
1885	⑫ <u>三菱と共同運輸</u> が合併し、 <u>日本郵船会社</u> が設立される。 内閣制度が発足し、初代内閣総理大臣に（G）がなる。
1886	⑬ <u>大同団結運動</u> がおこる。
1887	⑭ <u>三大事件建白運動</u> がおこる。 明治憲法の草案を審議するために（10）を設立する。
1888	⑮ <u>雑誌『日本人』</u> が高島炭鉱の惨状を発表する。
1889	⑯ <u>大日本帝国憲法</u> が制定される。時の総理大臣は（H）である。 大阪天満紡績工場で⑰ <u>女工</u> がストライキをおこす。
1890	⑱ <u>民法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法</u> などが公布される。
1894	⑲ <u>日清戦争</u> が始まる。

1895	(I) がロマン主義文学雑誌『文学界』に「たけくらべ」を發表した。
1897	㉔ _____ の輸出額が輸入額をこえる。 ㉕ <u>労働組合期成会</u> が結成される。
1899	横山源之助が、東京の貧民状態・職人社会などについて書いた『㉖ _____』を刊行する。
1900	台頭してきた社会主義・労働運動などを抑えるために (11) を公布する。
1901	官営㉗ <u>八幡製鉄所</u> が操業を開始する。 最初の社会主義政党㉘ _____ が結成される。(即日解散させられる。)
1903	幸徳秋水・堺利彦ら、『㉙ _____』を發刊し、反戦論を主張する。
1904	㉚ <u>日露戦争</u> が始まる。 (J) が雑誌『明星』に反戦詩を發表した。
1906	合法的社会主義政党㉛ _____ が結成される。(翌年禁止させられる。)
1909	㉜ _____ の輸出高が中国を抜いて世界第一位となる。
1910	幸徳秋水らが明治天皇暗殺を企てたという容疑で死刑となった㉝ _____ がおこる。
1911	(K) が㉞ <u>女性のみ</u> の文学団体を結成して、女性解放運動を推進した。

問1 (1)～(11)に当てはまる語句を選び、記号で答えよ。

- ア. 埼玉 イ. 枢密院 ウ. 版籍奉還 エ. 集会条例 オ. 新聞紙条例
カ. 群馬 キ. 廃藩置県 ク. 日本銀行 ケ. 治安警察法 コ. 国会期成同盟
サ. 徴兵令

問2 (A)～(K)に当てはまる人名を選び、記号で答えよ。

- ア. 板垣退助 イ. 伊藤博文 ウ. 大隈重信 エ. 江藤新平 オ. 与謝野晶子
カ. 片岡健吉 キ. 津田梅子 ク. 黒田清隆 ケ. 樋口一葉 コ. 平塚らいてう
サ. 西郷隆盛

問3 下線部①に参加していない人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 木戸孝允 イ. 伊藤博文 ウ. 西郷隆盛 エ. 大久保利通

問4 下線部②はどこの国を模範としたか。次から選び、記号で答えよ。

- ア. アメリカ イ. イギリス ウ. フランス エ. ドイツ

問5 下線部③と関係のある人物を選び、記号で答えよ。

- ア. 渋沢栄一 イ. 豊田佐吉 ウ. 福沢諭吉 エ. 後藤象二郎

問6 下線部④によって地主に時価の何%を現金で納めさせたか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 1% イ. 3% ウ. 5% エ. 8%

問7 I 下線部⑤が提出されてから何運動が急速に高まったか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 部落解放運動 イ. 国家改造運動 ウ. 自由民権運動 エ. 三大事件建白運動

II 下線部⑤の史料を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 臣等伏シテ方今政権ノ帰スル所ヲ察スルニ、上帝室ニ在ラズ、下人民ニ在ラズ、(略)
イ. 朕、祖宗二千五百有余年ノ鴻緒ヲ嗣キ、中古紐ヲ解クノ乾綱ヲ振張シ、(略)
ウ. 今般、諸国大小ノ神社ニオイテ神仏混淆ノ儀ハ御廃止ニ相成リ候ニ付、(略)

問 8 下線部⑥に対して、大阪会議で大久保利通が参議に復帰させた人物の正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 伊藤博文・大隈重信 イ. 木戸孝允・大隈重信
ウ. 伊藤博文・板垣退助 エ. 木戸孝允・板垣退助

問 9 下線部⑦を出すともに設置した立法諮問機関を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 正院 イ. 大審院 ウ. 元老院 エ. 地方官会議

問 10 下線部⑧の史料を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 第一条 凡ソ事実ノ有無ヲ論セス、人ノ荣誉ヲ害スヘキノ行事ヲ摘発公布スル者、之ヲ讒毀トス。(略)
イ. 第一条 凡ソ秘密ノ結社又ハ集会ハ之ヲ禁ス。犯ス者ハ一月以上二年以下ノ軽禁固ニ処ス、(略)
ウ. 第一条 政治ニ関スル事項ヲ講談論議スル為メ公衆ヲ集ムル者ハ、開会三日前ニ講談論議ノ事項、講談論議スル人ノ姓名、住所、会同ノ場所、(略)

問 11 I 下線部⑨で癒着を攻撃された開拓使長官と政商の正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 黒田清隆—五代友厚 イ. 井上馨 —岩崎弥太郎
ウ. 伊藤博文—渋沢栄一 エ. 山県有朋—古河市兵衛

II 下線部⑨で、世論の政府攻撃が激しくなった。政府が、この世論の動きと関係があるとみて罷免した人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 板垣退助 イ. 伊藤博文 ウ. 木戸孝允 エ. 大隈重信

問 12 下線部⑩の特徴を次から選び、記号で答えよ。

- ア. デフレーション政策 イ. インフレーション政策
ウ. スタグフレーション政策 エ. ノーマライゼーション政策

問 13 下線部⑪で県令三島通庸と対立した県会議長はだれか。次から選び、記号で答えよ。

- ア. 星 亨 イ. 植木枝盛 ウ. 河野広中 エ. 大井憲太郎

問 14 下線部⑫と関係のある人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 岩崎弥太郎 イ. 前島密 ウ. 五代友厚 エ. 福沢諭吉

問 15 下線部⑬の中心人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 田中正造 イ. 幸徳秋水 ウ. 片山潜 エ. 後藤象二郎

問 16 下線部⑭は地租の軽減・言論集会の自由・外交失策の挽回を要求するものであった。

「外交失策の挽回」とは何外相の時の失策のことか。次から選び、記号で答えよ。

- ア. 青木周蔵 イ. 井上馨 ウ. 陸奥宗光 エ. 大隈重信

問 17 下線部⑮をした人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 三宅雪嶺 イ. 徳富蘇峰 ウ. 陸羯南 エ. 高山樗牛

問 18 下線部⑯が発布されたのは何月何日か。次から選び、記号で答えよ。

- ア. 2月11日 イ. 5月3日 ウ. 11月3日 エ. 11月23日

問 19 下線部⑰をはじめ、工場労働者を保護する目的で制定された工場法が公布された年を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 1894年 イ. 1911年 ウ. 1922年 エ. 1925年

問 20 下線部⑱は最初、フランスの影響があった。これにかかわった人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. ボアソナード イ. ロエスレル ウ. シュタイン エ. モッセ

問 21 I 下線部⑲の時の内閣総理大臣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 伊藤博文 イ. 桂太郎 ウ. 山県有朋 エ. 西園寺公望

II 下線部⑲の講和条約が結ばれた場所は何県か、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 大分県 イ. 福岡県 ウ. 広島県 エ. 山口県

問 22 下線部⑳にあてはまるものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 紡績業 イ. 鉄鋼業 ウ. 製糸業 エ. 運輸業

問 23 下線部㉑と関係のある人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 大杉栄 イ. 山川均 ウ. 高野房太郎 エ. 杉山元治郎

問 24 下線部㉒にあてはまる書名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 労働世界 イ. 職工事情 ウ. 社会主義研究 エ. 日本之下層社会

問 25 下線部㉓は何県にあるか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 愛媛県 イ. 大阪府 ウ. 福岡県 エ. 鹿児島県

問 26 下線部㉔にあてはまる政党名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 社会民主党 イ. 民主社会党 ウ. 日本共産党 エ. 日本新党

問 27 下線部㉕にあてはまるものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 太陽 イ. 朝日新聞 ウ. 国民之友 エ. 平民新聞

問 28 下線部㉖の時の内閣総理大臣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 桂太郎 イ. 山本権兵衛 ウ. 山県有朋 エ. 西園寺公望

問 29 下線部㉗にあてはまる政党名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 社会民主党 イ. 民主社会党 ウ. 日本共産党 エ. 日本社会党

問 30 下線部㉘にあてはまるものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 生糸 イ. 綿織物 ウ. 機械類 エ. 毛織物

問 31 下線部㉙にあてはまる事件名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 大津事件 イ. 大逆事件 ウ. 加波山事件 エ. シーメンス事件

問 32 下線部㉚の名称を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 青鞥社 イ. 平民社 ウ. 硯友社 エ. 全国水平社

【 2 】 次の年表を見て問いに答えよ。

年 代	出 来 事
1912	鈴木文治らが（１）を設置する。 第一次（２）が始まる。
1914	① <u>ジーメンス事件</u> がおこる。 ② <u>第一次世界大戦</u> が始まる。
1915	日本は中国政府に対し③ <u>二十一カ条の要求</u> を出す。
1917	④ <u>石井・ランシング協定</u> が結ばれる。
1918	ロシア革命に干渉し、（３）を行った。 ⑤ <u>米騒動</u> が全国へ波及する。 最初の本格的⑥ <u>政党内閣</u> （ A ）内閣が成立する。
1919	⑦ <u>ヴェルサイユ条約</u> が結ばれる。
1920	（ B ）らを中心に新婦人協会が設立される。 この年から株式市場の暴落を口火に（４）がおこる。 最初の（５）が５月に東京で国際的な労働者の祭典が行われる。
1921	⑧ <u>ワシントン会議</u> が開かれる。
1922	自らの力による部落差別からの解放と、人間としての平等と自由の獲得をめざした（６）が結成された。杉山元治郎・（ C ）らによって、全国組織である（７）が結成される ⑨ <u>海軍軍縮条約</u> が結ばれる。
1923	9月1日に（８）がおこる。
1924	憲政会（ D ）・立憲政友会（ E ）・革新倶楽部（ F ）の護憲三派は、⑩ <u>超然内閣</u> 打倒のスローガンを掲げて第二次（２）をおこした。
1925	社会主義運動をおさえるため（９）を公布する。⑪ <u>普通選挙法</u> が制定される。
1927	⑫ <u>台湾銀行が経営危機</u> におちいる。
1928	⑬ <u>満州某重大事件</u> がおきる。
1930	⑭ <u>ロンドン海軍軍縮条約</u> が調印される。
1931	⑮ <u>満州事変</u> が始まる。
1932	⑯ <u>満州国が建国</u> される。 ⑰ <u>血盟団事件</u> がおきる。 ⑱（ F ）首相が射殺される。
1933	⑲ <u>国際連盟を脱退</u> する。
1935	⑳ <u>天皇機関説</u> が問題となる。
1937	㉑ <u>北京郊外で日中両軍が衝突</u> し、㉒ <u>日中戦争</u> が始まる。
1938	㉓「 <u>国民政府を対手とせず</u> 」と声明を出す。 （10）を公布して政府は議会の承認なしに人的・物的資源を統制運用できることにした。
1939	㉔ <u>関東軍が満州国とモンゴル人民共和国との国境でソ連・モンゴル軍と衝突</u> する。 （11）によって一般国民が軍需産業に動員されるようになる。
1940	首相を総裁、道府県知事を支部長とする官製の全国組織（12）が成立した。

1941	㉔太平洋戦争が始まる。
1945	米英中の名で日本の無条件降伏を求めた㉕ _____ 宣言を出した。 (G) 内閣は和平の道をさぐりつつも㉕ _____ 宣言を「黙殺」した。 米国は、広島・長崎に原子爆弾を投下した。

問1 (1)～(12)にあてはまる語句を選び、記号で答えよ。

- ア. 友愛会 イ. 護憲運動 ウ. 全国水平社 エ. シベリア出兵
オ. 戦後恐慌 カ. 国民徴用令 キ. 治安維持法 ク. 国家総動員法
ケ. メーカー コ. 関東大震災 サ. 大政翼賛会 シ. 日本農業組合

問2 (A)～(G)にあてはまる人名を選び、記号で答えよ。

- ア. 犬養毅 イ. 市川房江 ウ. 高橋是清 エ. 鈴木貫太郎
オ. 原 敬 カ. 加藤高明 キ. 賀川豊彦

問3 下線部①の発覚により、退陣させられた内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 桂太郎 イ. 大隈重信 ウ. 山本権兵衛 エ. 西園寺公望

問4 日本は、ある国との同盟を理由に下線部②に参戦しているが、その国を次から選び、記号で答えよ。

- ア. アメリカ イ. イギリス ウ. ドイツ エ. フランス

問5 下線部③を出した内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 桂太郎 イ. 伊藤博文 ウ. 大隈重信 エ. 山県有朋

問6 下線部④が廃棄されたのは次のどの条約が結ばれた時か、記号で答えよ。

- ア. 不戦条約 イ. 四カ国条約 ウ. 九カ国条約 エ. ワシントン海軍軍縮条約

問7 I 下線部⑤によって倒された内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 桂太郎内閣 イ. 原敬内閣 ウ. 寺内正毅内閣 エ. 大隈重信内閣

II 下線部⑤は何県の漁村から始まったのか、その県を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 石川県 イ. 富山県 ウ. 新潟県 エ. 福井県

問8 下線部⑥にあたるものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 自由党 イ. 憲政会 ウ. 革新倶楽部 エ. 立憲政友会

問9 下線部⑦の締結に全権として派遣された人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 高橋是清 イ. 加藤友三郎 ウ. 若槻礼次郎 エ. 西園寺公望

問10 I 下線部⑧に全権として参加した人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 高橋是清 イ. 加藤友三郎 ウ. 若槻礼次郎 エ. 小村寿太郎

II 下線部⑧の中で日英同盟廃棄が同意された条約を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 不戦条約 イ. 四カ国条約 ウ. 九カ国条約 エ. ワシントン海軍軍縮条約

問11 下線部⑨の内容として適当なものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 主力艦保有量の制限 イ. 補助艦保有量の制限
ウ. 中国問題に関するもの エ. 太平洋の平和に関するもの

問12 下線部⑩にあたるものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 原敬内閣 イ. 加藤高明内閣 ウ. 清浦奎吾内閣 エ. 犬養毅内閣

問 13 下線部⑪される中で、選挙権・被選挙権が正しく表されているものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 選挙権—20歳以上 被選挙権—20歳以上
- イ. 選挙権—25歳以上 被選挙権—25歳以上
- ウ. 選挙権—25歳以上 被選挙権—30歳以上
- エ. 選挙権—30歳以上 被選挙権—30歳以上

問 14 I 下線部⑫のきっかけとなった出来事を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 戦後恐慌 イ. 金融恐慌 ウ. 世界恐慌 エ. 関東大震災

II 下線部⑫の対応によって総辞職におこまれた内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 斎藤実内閣 イ. 浜口雄幸内閣 ウ. 若槻礼次郎内閣 エ. 加藤高明内閣

問 15 I 下線部⑬で殺害された人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 溥儀 イ. 袁世凱 ウ. 張作霖 エ. 汪兆銘

II 下線部⑬のため総辞職した内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 斎藤実内閣 イ. 広田弘毅内閣 ウ. 若槻礼次郎内閣 エ. 田中義一内閣

問 16 下線部⑭について、この時の内閣を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 斎藤実内閣 イ. 広田弘毅内閣 ウ. 岡田啓介内閣 エ. 浜口雄幸内閣

問 17 下線部⑮は始まったきっかけとなった事件を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 南京事件 イ. 柳条湖事件 ウ. 盧溝橋事件 エ. 第一次上海事変

問 18 I 下線部⑯について、国際連盟調査団の団長となった人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. ダレス イ. リットン ウ. シャウブ エ. ウィルソン

II 下線部⑯について、この国の執政となった人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 溥儀 イ. 蒋介石 ウ. 袁世凱 エ. 汪兆銘

問 19 下線部⑰によって、殺害された人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 団琢磨 イ. 井上日召 ウ. 浜口雄幸 エ. 犬養毅

問 20 下線部⑱を何というか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 三月事件 イ. 十月事件 ウ. 二・二六事件 エ. 五・一五事件

問 21 下線部⑲について、この時の日本の代表を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 吉田茂 イ. 高橋是清 ウ. 松岡洋右 エ. 幣原喜重郎

問 22 下線部⑳を唱えた憲法学者を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 柳田国男 イ. 吉野作造 ウ. 西田幾多郎 エ. 美濃部達吉

問 23 下線部㉑の地名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 奉天 イ. 柳条湖 ウ. 盧溝橋 エ. 長春

問 24 下線部㉒が始まった時の日本の首相と中国国民政府主席の組み合わせとして正しいものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 近衛文麿・蒋介石 イ. 近衛文麿・汪兆銘
- ウ. 東条英機・蒋介石 エ. 東条英機・汪兆銘

問 25 下線部㉓について、この声明を出した人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 近衛文麿 イ. 広田弘毅 ウ. 小磯国昭 エ. 鈴木貫太郎

問 26 下線部㉔を何というか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 三月事件 イ. 十月事件 ウ. 山東出兵 エ. ノモンハン事件

問 27 I 下線部㉕を始めた内閣を次から選び、記号で答えよ。

ア. 米内光政内閣 イ. 近衛文麿内閣 ウ. 東条英機内閣 エ. 鈴木貫太郎内閣

II 下線部㉕以後の出来事を時代順に並べたものを次から選び、記号で答えよ。

ア. ミッドウェー海戦→サイパン島陥落→米軍沖縄上陸→日本に原子爆弾投下

イ. ミッドウェー海戦→サイパン島陥落→日本に原子爆弾投下→米軍沖縄上陸

ウ. ミッドウェー海戦→米軍沖縄上陸→サイパン島陥落→日本に原子爆弾投下

エ. サイパン島陥落→ミッドウェー海戦→米軍沖縄上陸→日本に原子爆弾投下

問 28 下線部㉖にあてはまる地名を次から選び、記号で答えよ。

ア. パリ イ. ヤルタ ウ. カイロ エ. ポツダム

【 3 】 次の年表を見て問いに答えよ。

年 代	経 済 関 連 事 項
1868・5	<input type="text" value="A"/> 札（十両、五両、一両など）発行
1869・10	<input type="text" value="B"/> 札（二分、一分、二朱など）発行
1870・10	① <input type="text" value=""/> 省設置・・鉄道・鉱山
1871・5	② 新貨条例制定
1872・10	官営模範工場③富岡製糸場開業
・11	④ 国立銀行条例制定→ <input type="text" value="A"/> 札・ <input type="text" value="B"/> 札の回収が目的
1873・11	⑤ <input type="text" value=""/> 省設置・・製糸・紡績
1876・8	国立銀行条例改正 金貨 <input type="text" value="C"/> 義務をなくし <input type="text" value="D"/> 紙幣発行へ
1877	西南戦争→戦費調達のため紙幣を多く発行 <input type="text" value="E"/> （紙幣価値下落）となる 第1回内国勸業博覧会開催→⑥ガラ紡改良機が最高の賞をとる
1880・11	⑥ 工場払下げ概則制定（84年廃止）
1881・10	明治十四年の政変→⑧ <input type="text" value=""/> の参議罷免 大蔵卿⑨ <input type="text" value=""/> →極端な <input type="text" value="F"/> 政策
1882・5	⑩大阪紡績会社設立（翌年開業）
・10	<input type="text" value="G"/> 銀行開業
1884・5	<input type="text" value="C"/> 銀行券条例→ <input type="text" value="G"/> 銀行が唯一の発券銀行に
1889・7	⑪官営東海道線全通
1890	綿糸→⑫ (a) が (b) を上回る 最初の恐慌
1897・3	<input type="text" value="H"/> 法制定→金本位制の確立 ⑬ <input type="text" value=""/> 、木製人力機織機を發明 綿糸→⑭ (c) が (d) を上回る
1900	最初の資本主義恐慌
1901・2	⑮官営八幡製鉄所操業開始・・鉄鋼の国産化
1905	池貝鉄工所・・アメリカ式旋盤を国産化
1906・3	<input type="text" value="I"/> 法公布・・民営鉄道17社を買収
1909・10	⑯三井合名会社設立 生糸輸出量世界第一位になる
1914・8	⑰第一世界大戦に参戦
1917	工業原動力の電動機、蒸気機関をこえる
1920・3	物価暴落→恐慌始まる
1923・9	関東大震災・・銀行の手形、決済不能に→恐慌
1927・3	⑱片岡蔵相の失言→恐慌始まる
1929・10	恐慌始まる

1930・1	⑱金輸出解禁→恐慌始まる
1931・4	⑳()公布
・12	㉑金輸出再禁止

問1 年表中の□にあてはまる語句を漢字で記せ。ただし、E・Fはカタカナで答えよ。

問2 下線部①にあてはまるものを次から選び、記号で答えよ。

ア. 教部 イ. 工部 ウ. 農商務

問3 下線部②で制定された貨幣単位を次から選び、記号で答えよ。

ア. 円・銭・厘 イ. 両・分・朱 ウ. 貫・匁・分

問4 下線部③のある県名を次から選び、記号で答えよ。

ア. 群馬県 イ. 埼玉県 ウ. 栃木県

問5 下線部④を起草した人物を次から選び、記号で答えよ。

ア. 大隈重信. イ. 渋沢栄一 ウ. 福沢諭吉

問6 下線部⑤にあてはまるものを次から選び、記号で答えよ。

ア. 内務 イ. 大蔵 ウ. 農商務

問7 下線部⑥を発明した人物を次から選び、記号で答えよ。

ア. 臥雲辰致 イ. 豊田佐吉 ウ. 高村光雲

問8 下線部⑦が制定された時の大蔵卿を次から選び、記号で答えよ。

ア. 大隈重信 イ. 板垣退助 ウ. 福沢諭吉

問9 下線部⑧にはいる人名を次から選び、記号で答えよ。

ア. 大隈重信 イ. 板垣退助 ウ. 木戸孝允

問10 下線部⑨にはいる人名を次から選び、記号で答えよ。

ア. 山県有朋. イ. 伊藤博文 ウ. 松方正義

問11 下線部⑩の設立者を次から選び、記号で答えよ。

ア. 五代友厚 イ. 渋沢栄一 ウ. 福沢諭吉

問12 下線部⑪で、東海道線は新橋とどこまでつながったのか。次からその場所を選び、記号で答えよ。

ア. 京都 イ. 大阪 ウ. 神戸

問13 下線部⑫の (a) (b) にはいる正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

ア. a —生産 b—輸入 イ. a —輸出 b—輸入 ウ. a —生産 b—輸出

問14 下線部⑬にはいる人名を次から選び、記号で答えよ。

ア. 臥雲辰致 イ. 豊田佐吉. ウ. 渋沢栄一

問15 下線部⑭の (c) (d) にはいる正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

ア. a —輸出 b—輸入 イ. a —生産 b—輸入 ウ. a —生産 b—輸出

問16 I 下線部⑮が設置された県を次から選び、記号で答えよ。

ア. 山口県 イ. 佐賀県 ウ. 福岡県

II 下線部⑮は、中国のどこの鉄鉱石を使っていたか、次から選び、記号で答えよ。

ア. 大冶 イ. 撫順 ウ. 漢陽

問17 下線部⑯の三井と三菱とあと二つの会社を四大財閥という。あと二つの会社の正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

ア. 住友・安田 イ. 川崎・古河 ウ. 浅野・古河

- 問 18 I 下線部⑰によって日本は世界第何位の海運国になったか。次から選び記号で答よ。
- ア. 第1位 イ. 第2位 ウ. 第3位
- II 下線部⑰によって、薬品・染料・肥料などがどこからはいつてこなくなったか。次から選び、記号で答えよ。
- ア. アメリカ イ. イタリア ウ. ドイツ
- III 下線部⑰が集結し、ヨーロッパの商品がアジアに復帰してくると、輸出は減退し、生産は過剰になり 1920 年 3 月、東京株式市場の大暴落を機として何がおきたか。次から選び記号で答えよ。
- ア. 戦後恐慌 イ. 震災恐慌 ウ. 世界恐慌
- 問 19 I 下線部⑱から取り付け騒ぎがおき、銀行の休業が続出した 結果、何がおこったか、次から選び、記号で答えよ。
- ア. 金融恐慌 イ. 震災恐慌 ウ. 昭和恐慌
- II I おきた時の内閣を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 若槻礼次郎内閣 イ. 田中義一内閣 ウ. 犬養毅内閣
- III II の内閣が総辞職したあとに内閣になったものを次から選び、記号で答えよ。
- ア. 若槻礼次郎内閣 イ. 田中義一内閣 ウ. 犬養毅内閣
- IV III の内閣が発したものを次から選び、記号で答えよ。
- ア. ドイモイ イ. デタント ウ. モラトリアム
- 問 20 I 下線部⑲を断行した内閣を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 斎藤実内閣 イ. 浜口雄幸内閣 ウ. 犬養毅内閣
- II I の内閣の大蔵大臣を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 井上準之助 イ. 高橋是清 ウ. 片岡直温
- III 下線部⑲を世界恐慌の時期に行ったため、正貨の流出・企業の倒産・賃金引下げなどを招き、日本経済は大不況におちいったが、この恐慌を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 金融恐慌 イ. 農業恐慌 ウ. 昭和恐慌
- 問 21 I 政府は、独占資本に対する恐慌対策として下線部⑳を発布した。この㉑にはいるものを次から選び、記号で答えよ。
- ア. 重要産業統制法 イ. 国会総動員法 ウ. 価格等統制令
- II I よって何の結成が促されたか。次から選び、記号で答えよ。
- ア. カルテル イ. トラスト ウ. コンツェルン
- 問 22 I 下線部㉒を断行した内閣を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 斎藤実内閣 イ. 岡田啓介内閣 ウ. 犬養毅内閣
- II I の内閣の大蔵大臣を次から選び、記号で答えよ。
- ア. 井上準之助 イ. 高橋是清 ウ. 団琢磨

- 【 4 】 次の A～J の文章を読み、ア・イのうちアだけが正しければ①をマークせよ。 イだけが正しければ②を、ア・イとも正しければ③を、ア・イとも誤っている場合は④をマークせよ。

明治時代

- A ア. 王政復古後、明治政府は仏教国教化政策をすすめ、1870年に大教宣布の詔を発した。
イ. 1871年には全国の神社の社格と神職の職制を定め、神祇省の後身として教部省を設置した。
- B ア. 1869年、政府は蝦夷地を北海道と改称するとともに 北海道庁を置き、その開発にあたらせた。
イ. 1874年には、黒田清隆の建議により屯田兵制度を設けて開拓を推進しようとした。
- C ア. 海運業では、五代友厚が設立した三菱会社が西南戦争などの海事輸送で大きな利益を得た。
イ. 郵便制度は、江藤新平の建議で1871年から近代的事業を開始した。
- D ア. 政府は、統一的な貨幣制度を確立するため、1871年に貨幣法を制定して円・銭・厘の十進法を採用した。
イ. 1872年には、国立銀行条例が公布されて近代的な金融制度の基礎が整えられた。
- E ア. 1872年、政府はアメリカの学校制度を模範とした統一的な学制を実施した。
イ. 高等教育機関についても、1877年には慶應義塾を設立し、国家の指導的人材を育成する機関とした。
- F ア. 1872年に徴兵令がだされ、徴兵制の採用が宣言された。
イ. 1873年の徴兵告諭では、満20歳の男子に徴兵検査を実施し、選抜された者を3年間の常備兵役に服させた。
- G ア. 政府は1872年に田畑永代売買の禁令を解き、地券を交付して土地の所有権を認めた。
イ. 1873年には、地租改正条例を公布して租税制度を確立した。
- H ア. 1875年4月に漸次立憲政体樹立の詔を出す。
イ. 立法諮問機関である枢密院、最高裁判所にあたる大審院、府知事・県令からなる地方官会議を設置した。
- I ア. 政府は1870年に工部省、1873年に内務省を設置し、殖産興業政策を進めた。
イ. 群馬県の富岡製糸場は代表的な官営模範工場で、フランスの技術が導入された。
- J ア. 1881年に大蔵卿となった松方正義は、増税により歳入の増加をはかり歳出の引き締めを行った。
イ. この大蔵卿は、中央銀行として日本銀行を設立した。彼の財政政策により物価の上昇は著しく、経済は深刻な不況に陥った。

大正時代

- A ア. 1911年に成立した第2次西園寺公望内閣は、行財政改革をかけた、朝鮮に配備する2個師団の増設を要求する陸軍と対立した。
イ. 第3次桂太郎内閣に対して、閥族打破・憲政擁護をかねて運動を展開した。政友会の尾崎行雄と立憲国民党の犬養毅らがその先頭に立った。
- B ア. 1915年、大隈重信内閣は、ヨーロッパ諸国が戦争している機会に、中国政府に21か条要求をつきつけた。
イ. 1917年、原敬内閣は、段祺瑞政政権に巨額の資金を貸与した。
- C ア. 1918年、日本はパリ講和会議に加藤高明らを全権として送った。
イ. 1921年、アメリカの提唱で、ワシントン会議が開催された。日本は加藤友三郎らを全権として送った。
- D ア. 1921年に、労働者の地位向上のために鈴木文治らが友愛会を結成した。
イ. 1922年に、杉山元治郎・賀川豊彦らが小作人組合の全国的組織である日本農民組合を結成した。
- E ア. 1911年、平塚らいてうらは女性のみで文芸活動をする青鞞社をたちあげ、女性の解放をめざした。
イ. 1920年、市川房江らは新婦人協会を組織し、女性の政治活動を禁止した治安維持法第5条改正運動を展開した。
- F ア. 1919年、原敬内閣は、与党の安定多数をねらって中選挙区制に改め、選挙人資格を直接国税3円に引き下げるなど、選挙法を改正した。
イ. 1923年、皇太子が狙撃される虎ノ門事件がおき、第2次山本権兵衛内閣は引責辞職した。
- G ア. 農村では、化学肥料の使用などが増え、米の生産量は飛躍的に増大した。米価の高騰などで利益をあげた寄生地主による土地の買い占めもすすみ、1912年には小作地の割合が45%をこえた。
イ. 大地主は株主として企業に投資し、その企業は中国にも進出していった。それらの企業が、南満州鉄道の出資で1918年につくられた鞍山製鉄所や在華紡のように、一面で日本のアジア侵略をささえた。
- H ア. ドイツからの輸入がとだえたため、薬品・染料・肥料などの国産化が目指され、化学工業が勃興した。
イ. 1915(大正4)年、琵琶湖と東京を結ぶ11万5000ボルト228キロ・総出力4万2000キロワットという世界第3位の超高圧・長距離送電が成功した。
- I ア. 西田幾多郎は『善の研究』を著して独自の哲学体系を打ち立てた。
イ. 和辻哲郎は仏教美術や日本思想史を研究し、『古寺巡礼』『風土』などを著した。
- J ア. 1924年に小山内薫・土方与志らが創設した自由劇場が新劇運動の中心となった。
イ. 美術の世界では、文展のアカデミズムに対抗する洋画の在野勢力として二科会や白馬会が創立され、安井曾太郎・梅原龍三郎・岸田劉生らが活躍した。

昭和時代

- A ア. 1927年、議会で震災手形の処理法案を審議中に民間銀行の経営悪化が表面化し、震災恐慌となった。
イ. 憲政会の若槻礼次郎内閣は、議会在閉会中だったので台湾銀行救済の緊急勅令案を枢密院にはかったが、否決されて総辞職した。
- B ア. 田中義一内閣は、1927年、軍部・外務省・大蔵省などの幹部による東方会議を開き、満蒙の權益を守るための強硬な方針を決定した。
イ. 国民党軍による北伐に対しては武力干渉を実施し、日本人居留民保護と權益確保を名目に、3次にわたって山東半島に出兵した。
- C ア. 1928年6月、関東軍は独断で満州へ帰還途上の張作霖を北京郊外で列車ごと爆破して殺害した。
イ. 1930年、民政党の浜口雄幸内閣は、ロンドン海軍軍縮会議で、主力艦の比率を米10、英10、日6.975とする条約に調印した。
- D ア. 浜口内閣の井上準之助蔵相は、緊縮財政によって物価を引き下げ国際競争力を復活させようとした。
イ. 浜口内閣は、低利の融資など経済界への救済策を講じる一方、重要産業統制法を制定して、産業統制やトラスト結成によって軍需産業を支援した。
- E ア. 中国で国権回収の民族運動が高まっている頃、日本国内では軍や右翼が幣原喜重郎の協調外交を軟弱外交と非難し、「満蒙の危機」と叫んでいた。
イ. 1931年9月、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざとして軍事行動を開始し、日中戦争が始まった。
- F ア. 1932年、井上日召率いる急進的右翼の血盟団員が前蔵相井上準之助と三井合名理事長団琢磨を殺害した。
イ. 1932年5月15日には海軍青年将校の一団が首相官邸に押し入り、犬養毅首相を射殺するという五・一五事件がおこった。
- G ア. 軍部は、広田弘毅内閣の閣僚人事に干渉し、軍部大臣現役武官制を復活させ、ソ連を仮想敵国とする日独防共協定を結んだ。
イ. 1937年7月7日夜、奉天郊外の盧溝橋付近で日中両軍が衝突した。日本は宣戦布告をしないまま、日中戦争に突入した。
- H ア. 第1次近衛文麿内閣は、軍需生産を優先させる経済統制を強化し、1938年4月には、国家総動員法を成立させた。
イ. 第1次近衛文麿内閣は、国民を戦争に自発的に協力させるために、国民精神総動員運動を展開した。
- I ア. 第1次近衛文麿内閣は、南進政策や日独伊三国軍事同盟の締結によって悪化した日米関係を打開するため、1941年4月からワシントンで日米交渉を開始した。
イ. 第3次近衛文麿内閣は、11月5日の御前会議で12月初頭の武力発動と最終的な日米交渉案を決定したが、この案は、11月26日に出示されたハル＝ノートとはかけはなれたものだった。
- J ア. 1933年春、内務省は京都帝国大学教授滝川幸辰の自由主義的な刑法学説を共産主義的であるととして著書を発行禁止にした。
イ. 1935年、斎藤実内閣は美濃部達吉の天皇機関説を「排除する」という国体明徴声明を出し、美濃部の著書を発行禁止にした。

解答

【1】問1 1 (ウ) 2 (キ) 3 (カ) 4 (サ) 5 (オ)
 6 (コ) 7 (エ) 8 (ク) 9 (ア) 10 (イ) 11 (ケ)
 問2 A (キ) B (サ) C (ア) D (エ) E (カ) F (ウ)
 G (イ) H (ク) I (ケ) J (オ) K (コ)
 問3 (ウ) 問4 (ウ) 問5 (ア) 問6 (イ)
 問7 I (ウ) II (ア) 問8 (エ) 問9 (ウ) 問10 (ア)
 問11 I (ア) II (エ) 問12 (ア) 問13 (ウ) 問14 (ア)
 問15 (エ) 問16 (イ) 問17 (ア) 問18 (ア) 問19 (イ)
 問20 (ア) 問21 I (ア) II (エ) 問22 (ア) 問23 (ウ)
 問24 (エ) 問25 (ウ) 問26 (ア) 問27 (エ) 問28 (ア)
 問29 (エ) 問30 (ア) 問31 (イ) 問32 (ア)

【2】問1 1 (ア) 2 (イ) 3 (エ) 4 (オ) 5 (ケ) 6 (ウ)
 7 (シ) 8 (コ) 9 (キ) 10 (ク) 11 (カ) 12 (サ)
 問2 A (オ) B (イ) C (キ) D (カ) E (ウ)
 F (ア) G (エ)
 問3 (ウ) 問4 (イ) 問5 (ウ) 問6 (ウ)
 問7 I (ウ) II (イ) 問8 (エ) 問9 (エ)
 問10 I (イ) II (イ) 問11 (ア) 問12 (ウ) 問13 (ウ)
 問14 I (イ) II (ウ) 問15 I (ウ) II (エ) 問16 (エ)
 問17 (イ) 問18 I (イ) II (ア) 問19 (ア) 問20 (エ)
 問21 (ウ) 問22 (エ) 問23 (ウ) 問24 (ア) 問25 (ア)
 問26 (エ) 問27 I (ウ) II (ア) 問28 (エ)

【3】問1 A 太政官 B 民部省 C 兌換 D 不換 E インフレーション (インフレ)
 F デフレーション (デフレ) G 日本 H 貨幣 I 鉄道国有
 問2 (イ) 問3 (ア) 問4 (ア) 問5 (イ) 問6 (ア)
 問7 (ア) 問8 (ア) 問9 (ア) 問10 (ウ) 問11 (イ)
 問12 (ウ) 問13 (ア) 問14 (イ) 問15 (ア)
 問16 I (ウ) II (ア) 問17 (ア)
 問18 I (ウ) II (ウ) III (ア)
 問19 I (ア) II (ア) III (イ) IV (ウ)
 問20 I (イ) II (ア) III (ウ) 問21 I (ア) II (ア)
 問22 I (ウ) II (イ)

【4】明治時代

A (②) B (②) C (④) D (②) E (④) F (④) G (③)
H (①) I (③) J (①)

大正時代

A (③) B (①) C (②) D (③) E (①) F (②) G (③)
H (①) I (③) J (④)

昭和時代

A (②) B (③) C (④) D (①) E (①) F (③) G (①)
H (③) I (④) J (①)